

令和7年度 3年次生 学びのプラン

教科名	外国語	単位数 (コマ数)	2単位 (2コマ)	履修年次	3年次	
科目名	中級英語	履修	選択	開講	通年	
教科書	Cutting Edge green	副教材	vintage			
1 学習の目標						
<p>(1) 様々な題材の英文を通して、言語や文化に対する理解を深める。</p> <p>(2) 必要な語彙力を身に付けながら文の構造を正しく理解し、より正確に英文を読む力を身に付ける。</p> <p>(3) 英文の概要を把握し、展開を予測しながら情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を高める。</p>						
2 学習の方法						
<p>(1) 授業の内容について</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 英文の論理展開を意識した読解スキルの習得 ② 読解に必要な構文や重要表現の定着 ③ 読解に必要な語法や文法事項の定着 ④ 既習の文法事項など活用した言語活動 ⑤ 英文の内容を理解し要約する言語活動 <p>(2) 授業の進め方</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 演習形式(20分)で実施。時間が余った生徒は単語リストの意味を確認。 ② 本文を確認してナビブックを用いて通訳ペアワーク ③ 該当箇所の解説 ④ ナビブックのチェックドリルを演習解説 ⑤ 要約(段落要旨)の穴埋め 100字要約 ⑥ 英単語の小テスト(日本語→英語20題出題)、ナビブックの提出 						
3 評価について						
①評価の観点						
知識・技能	英文を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。					
思考・判断・表現	英語の仕組み、使われている単語の意味や働きなどを理解し、適切に表現することができる。					
主体的に学習に取り組む態度	「読むこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。					
②評価の方法						
観点	材料	定期考査	課題	ペアワーク	グループワーク	評価方法
知識・技能		○				定期考査(初見の英文)の素点により評価
思考・判断・表現		○				定期考査(初見の英文)の素点により評価
主体的に学習に取り組む態度			○	○	○	課題、ペアワーク、グループワーク等
4 その他						
<p>ナビブックの提出</p> <p>評価 授業で説明した重要事項を書き込んでいる(A) 自分のわからない単語などを書いて理解しようとする跡がみられる(A) 答えのみ書いていたら△(B)</p>						

5 単元の目標・評価						
単元名	Chapter 1 食事とCO2					
単元の目標	名詞節を導く疑問詞、関係詞、not only A but also B の用法を理解し、環境に関するテーマの英文を理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	演習・ペアワーク・グループワーク					
活動内容	語句の適切な意味を理解するとともに文構造を理解し、内容理解の精度を高める。自分の考えを相手が求める形式で答える力を要請する。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。 ・段落におけるトピックセンテンスの働きについての知識を身に付けている。 ・文と文、段落と段落のつながりを示す語やフレーズを理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。 ・既習の文法などを活用し、話したり、書いたりすることができる。 ・文章の内容から、書き手の意図を推測することができる。 ・必要な文法事項や語法を的確に判断できる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・英文のテーマに関心を持って内容を理解している。 ・理解できないことや未知の語句があっても推測して読む。 	
単元名	Chapter 2 必要水分量					
単元の目標	関係代名詞what、不定詞、倍数表現の用法を理解し、健康に関するテーマの英文を理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	演習・ペアワーク・グループワーク					
活動内容	語句の適切な意味を理解するとともに文構造を理解し、内容理解の精度を高める。自分の考えを相手が求める形式で答える力を要請する。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。 ・段落におけるトピックセンテンスの働きについての知識を身に付けている。 ・文と文、段落と段落のつながりを示す語やフレーズを理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。 ・既習の文法などを活用し、話したり、書いたりすることができる。 ・文章の内容から、書き手の意図を推測することができる。 ・必要な文法事項や語法を的確に判断できる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・英文のテーマに関心を持って内容を理解している。 ・理解できないことや未知の語句があっても推測して読む。 	
単元名	Chapter 3 英語の変遷					
単元の目標	無生物主語構文、動名詞、接続詞asの用法を理解し、言語に関するテーマの英文を理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	演習・ペアワーク・グループワーク					
活動内容	語句の適切な意味を理解するとともに文構造を理解し、内容理解の精度を高める。自分の考えを相手が求める形式で答える力を要請する。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。 ・段落におけるトピックセンテンスの働きについての知識を身に付けている。 ・文と文、段落と段落のつながりを示す語やフレーズを理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。 ・既習の文法などを活用し、話したり、書いたりすることができる。 ・文章の内容から、書き手の意図を推測することができる。 ・必要な文法事項や語法を的確に判断できる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・英文のテーマに関心を持って内容を理解している。 ・理解できないことや未知の語句があっても推測して読む。 	

単元名	Chapter 4 トランスヒューマン						
単元の目標	分詞構文、同格表現の用法を理解し、科学のテーマの英文を理解する。 ○						
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力	
活動形態	演習・ペアワーク・グループワーク						
活動内容	語句の適切な意味を理解するとともに文構造を理解し、内容理解の精度を高める。自分の考えを相手が求める形式で答える力を要請する。						
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。 ・段落におけるトピックセンテンスの働きについての知識を身に付けている。 ・文と文、段落と段落のつながりを示す語やフレーズを理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。 ・既習の文法などを活用し、話したり、書いたりすることができる。 ・文章の内容から、書き手の意図を推測することができる。 ・必要な文法事項や語法を的確に判断できる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・英文のテーマに関心を持って内容を理解している。 ・理解できないことや未知の語句があっても推測して読む。 		

単元名	Chapter 5 絶滅危惧種の選定						
単元の目標	助動詞、比較構文の用法を理解し、動物のテーマの英文を理解する。 ○						
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力	
活動形態	演習・ペアワーク・グループワーク						
活動内容	語句の適切な意味を理解するとともに文構造を理解し、内容理解の精度を高める。自分の考えを相手が求める形式で答える力を要請する。						
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。 ・段落におけるトピックセンテンスの働きについての知識を身に付けている。 ・文と文、段落と段落のつながりを示す語やフレーズを理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。 ・既習の文法などを活用し、話したり、書いたりすることができる。 ・文章の内容から、書き手の意図を推測することができる。 ・必要な文法事項や語法を的確に判断できる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・英文のテーマに関心を持って内容を理解している。 ・理解できないことや未知の語句があっても推測して読む。 		

単元名	Chapter 6 嘘も方便						
単元の目標	知覚動詞、前置詞as、比較構文の用法を理解し、エッセイ調の英文を理解する。 ○						
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力	
活動形態	演習・ペアワーク・グループワーク						
活動内容	語句の適切な意味を理解するとともに文構造を理解し、内容理解の精度を高める。自分の考えを相手が求める形式で答える力を要請する。						
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。 ・段落におけるトピックセンテンスの働きについての知識を身に付けている。 ・文と文、段落と段落のつながりを示す語やフレーズを理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。 ・既習の文法などを活用し、話したり、書いたりすることができる。 ・文章の内容から、書き手の意図を推測することができる。 ・必要な文法事項や語法を的確に判断できる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・英文のテーマに関心を持って内容を理解している。 ・理解できないことや未知の語句があっても推測して読む。 		

単元名	Chapter 7 火の制御とその効果					
単元の目標	形式主語構文、付帯状況のwith、接続詞onceの用法を理解し、進化論をテーマにした英文を理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	演習・ペアワーク・グループワーク					
活動内容	語句の適切な意味を理解するとともに文構造を理解し、内容理解の精度を高める。自分の考えを相手が求める形式で答える力を要請する。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。 ・段落におけるトピックセンテンスの働きについての知識を身に付けている。 ・文と文、段落と段落のつながりを示す語やフレーズを理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。 ・既習の文法などを活用し、話したり、書いたりすることができる。 ・文章の内容から、書き手の意図を推測することができる。 ・必要な文法事項や語法を的確に判断できる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・英文のテーマに関心を持って内容を理解している。 ・理解できないことや未知の語句があっても推測して読む。 	

単元名	Chapter 8 老人ホームへの贈り物					
単元の目標	独立分詞構文、原形不定詞、even if と even though の用法を理解し、社会問題をテーマにした英文を理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	演習・ペアワーク・グループワーク					
活動内容	語句の適切な意味を理解するとともに文構造を理解し、内容理解の精度を高める。自分の考えを相手が求める形式で答える力を要請する。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。 ・段落におけるトピックセンテンスの働きについての知識を身に付けている。 ・文と文、段落と段落のつながりを示す語やフレーズを理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。 ・既習の文法などを活用し、話したり、書いたりすることができる。 ・文章の内容から、書き手の意図を推測することができる。 ・必要な文法事項や語法を的確に判断できる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・英文のテーマに関心を持って内容を理解している。 ・理解できないことや未知の語句があっても推測して読む。 	

単元名	Chapter 9 生活資金					
単元の目標	部分否定、不定詞の副詞的用法、代名詞those の用法を理解し、経済をテーマにした英文を理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	演習・ペアワーク・グループワーク					
活動内容	語句の適切な意味を理解するとともに文構造を理解し、内容理解の精度を高める。自分の考えを相手が求める形式で答える力を要請する。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。 ・段落におけるトピックセンテンスの働きについての知識を身に付けている。 ・文と文、段落と段落のつながりを示す語やフレーズを理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。 ・既習の文法などを活用し、話したり、書いたりすることができる。 ・文章の内容から、書き手の意図を推測することができる。 ・必要な文法事項や語法を的確に判断できる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・英文のテーマに関心を持って内容を理解している。 ・理解できないことや未知の語句があっても推測して読む。 	

単元名	Chapter 10 アフリカのブランド商品					
単元の目標	too ~ to 構文、so that 構文、協調のdo の用法を理解し、国際関係をテーマにした英文を理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	演習・ペアワーク・グループワーク					
活動内容	語句の適切な意味を理解するとともに文構造を理解し、内容理解の精度を高める。自分の考えを相手が求める形式で答える力を要請する。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。 ・段落におけるトピックセンテンスの働きについての知識を身に付けている。 ・文と文、段落と段落のつながりを示す語やフレーズを理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。 ・既習の文法などを活用し、話したり、書いたりすることができる。 ・文章の内容から、書き手の意図を推測することができる。 ・必要な文法事項や語法を的確に判断できる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・英文のテーマに関心を持って内容を理解している。 ・理解できないことや未知の語句があっても推測して読む。 	

単元名	Chapter 11 サンゴ礁					
単元の目標	接続詞 while 。分詞構文、同格の用法を理解し、自然をテーマにした英文を理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	演習・ペアワーク・グループワーク					
活動内容	語句の適切な意味を理解するとともに文構造を理解し、内容理解の精度を高める。自分の考えを相手が求める形式で答える力を要請する。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。 ・段落におけるトピックセンテンスの働きについての知識を身に付けている。 ・文と文、段落と段落のつながりを示す語やフレーズを理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。 ・既習の文法などを活用し、話したり、書いたりすることができる。 ・文章の内容から、書き手の意図を推測することができる。 ・必要な文法事項や語法を的確に判断できる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・英文のテーマに関心を持って内容を理解している。 ・理解できないことや未知の語句があっても推測して読む。 	

単元名	Chapter 14 豪華客船の沈没					
単元の目標	関係代名詞の省略、不定詞の用法を理解し、科学をテーマにした英文を理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	演習・ペアワーク・グループワーク					
活動内容	語句の適切な意味を理解するとともに文構造を理解し、内容理解の精度を高める。自分の考えを相手が求める形式で答える力を要請する。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。 ・段落におけるトピックセンテンスの働きについての知識を身に付けている。 ・文と文、段落と段落のつながりを示す語やフレーズを理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。 ・既習の文法などを活用し、話したり、書いたりすることができる。 ・文章の内容から、書き手の意図を推測することができる。 ・必要な文法事項や語法を的確に判断できる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・英文のテーマに関心を持って内容を理解している。 ・理解できないことや未知の語句があっても推測して読む。 	

単元名	Chapter 16 自動運転車					
単元の目標	複合関係代名詞、複雑な関係詞の用法を理解し、テクノロジーに関する英文を理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	演習・ペアワーク・グループワーク					
活動内容	語句の適切な意味を理解するとともに文構造を理解し、内容理解の精度を高める。自分の考えを相手が求める形式で答える力を要請する。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。 ・段落におけるトピックセンテンスの働きについての知識を身に付けている。 ・文と文、段落と段落のつながりを示す語やフレーズを理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。 ・既習の文法などを活用し、話したり、書いたりすることができる。 ・文章の内容から、書き手の意図を推測することができる。 ・必要な文法事項や語法を的確に判断できる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・英文のテーマに関心を持って内容を理解している。 ・理解できないことや未知の語句があっても推測して読む。 	

単元名	Chapter 17 睡眠の常識					
単元の目標	関係代名詞、同格表現、強調構文の用法を理解し、睡眠をテーマにした英文を理解する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	演習・ペアワーク・グループワーク					
活動内容	語句の適切な意味を理解するとともに文構造を理解し、内容理解の精度を高める。自分の考えを相手が求める形式で答える力を要請する。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。 ・段落におけるトピックセンテンスの働きについての知識を身に付けている。 ・文と文、段落と段落のつながりを示す語やフレーズを理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。 ・既習の文法などを活用し、話したり、書いたりすることができる。 ・文章の内容から、書き手の意図を推測することができる。 ・必要な文法事項や語法を的確に判断できる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・英文のテーマに関心を持って内容を理解している。 ・理解できないことや未知の語句があっても推測して読む。 	

6		年間計画				
学期	月	単元		項目	予定時数	考查
前期	4	Chapter 1	食事とCO2	<input type="checkbox"/> 教育	4	前期中間 考查
	5	Chapter 2	必要水分量	<input type="checkbox"/> 物語	4	
		Chapter 3	英語の変遷	<input type="checkbox"/> 人体	4	
	6	Chapter 4	トランスヒューマン	<input type="checkbox"/> エネルギー	4	前期期末 考查
	7	Chapter 5	絶滅危惧種の選定	<input type="checkbox"/> 労働・リーダーシップ	4	
	8	Chapter 6	嘘も方便	<input type="checkbox"/> 労働・リーダーシップ	4	
		Chapter 7	火の制御とその効果	<input type="checkbox"/> 生態・行動	4	
	9	Chapter 8	老人ホームへの贈り物	<input type="checkbox"/> 人体	4	後期中間 考查
	10	Chapter 9	生活資金	<input type="checkbox"/> コミュニケーション	4	
Chapter 10		アフリカのブランド商品	<input type="checkbox"/> 経済と社会問題	4		
11	Chapter 11	サンゴ礁	<input type="checkbox"/> 交通	5		
	Chapter 12	緑色の血液	<input type="checkbox"/> AI・IT	5		
後期	12	Chapter 14	文明の盛隆	<input type="checkbox"/> 環境	5	後期期末 考查
		Chapter 18	豪華客船の沈没	<input type="checkbox"/> 社会・思考	5	
	1					
	2					
	3					